

# JR東海労ニュース

No.2572

2021年2月15日

JR東海労働組合



## 2021JR総連春闘勝利！ シリーズ⑥

# ベア・夏季手当等のほか、 コロナ慰労金、無利子貸付要求！

JR東海労は2月12日、ベア6,000円、夏季手当3.5ヶ月などを柱とする要求を提出しました。JR東海労は、コロナ禍であっても目先の経営状況だけで、闘う前から白旗を掲げる低額要求はしません。その根拠は、会社はリニア建設をやめていませんし、「健全経営」と主張しています。

一方JR東海ユニオンは、春闘を始める前から雇用不安を煽り、賃上げや夏季手当の減額を認めざるを得ない風潮をつくり上げるといった春闘妨害を行っています。JR東海労は断じて許せません！

JR東海労は昨年12月、コロナウイルス感染症のリスクを背負いながら懸命に働く社員のために、慰労金一律10万円の支給を要求しました。また、年末手当の大幅削減に伴い、ローン返済に困っている社員のために、無利子貸し付け制度を要求しました。しかし会社は、団体交渉の開催を拒否し、不当にも窓口回答でお茶を濁し、社員の切実な声には全く応えませんでした。現実、職場では「ローン返済で困っている」という意見があるのです。

JR東海労は今春闘の団体交渉で、賃金引き上げ、労働条件改善をはじめ、コロナ慰労金と無利子貸し付け制度の実現を目指し、粘り強く闘っていきます。共に職場で声を上げていきましょう！